

昨年度創立50周年式典を行い、今年度は新たな50年へのスタートの年となりました。今までは研究会・研究フォーラムを連日開催としていましたが、今年度はフォーラムに代わる“夏季特別支援教育セミナー”を8月に実施し、県立の特別支援学校の先生方や外部団体の方とポスター発表を通して互いに学び合うスタイルとして生まれ変わり、新たな一步を踏み出しました。

今回のおたよりでは11月28日に開催された「第50回研究協議会」についての各学部の研究授業の取り組みを紹介します。

小学部

『いつもとちがう! なんでやねん!!』 国語 3・4年生

子どもたちの日常生活の場面に題材に、いつもと違う点を探しました。普段見ていることと違っている点を言葉や動作を用いて伝え、正しいイラストにかえました。



～おうち編～

「枕がサッカーボールに…。」「お風呂が砂場になっちゃった!」など、絵を見て、家の中の“なんでやねん”な部分に気が付き、教師や友達に伝えました。



～動物園編～

あれ?動物園の動物が、なんか変!「パンダはピンクじゃなくて白と黒でしょ!」「ぶたに羽はないでしょ!」と、気付いたことや正解を伝えました。

この学習では、新しい言葉を覚えること、相手に伝える方法を身に付けることなど、様々な学びがありました。教師や友達と考えを共有した場面は、体験として印象に残り、学びが蓄積していくことでしょう。また、新しく学んだ力がこれからの生活の中にも生かされ、自分自身が学んだことを実感してほしいと願っています。

中学部

『ハッピースマイルガーデンプロジェクト』 作業学習 園芸班

園芸班では、花や花を使った製品をプレゼントすることによって、自己の内面的な成長を実感できる授業を目指しました。



自分たちで栽培・管理した花をプレゼントすることで、相手や自分の気持ちに変化が起こることが分かってきました。「もっとプレゼントしたい」気持ちが高まりました。



どのように作業したら喜んでくれるのか、考えながら取り組みました。花の長さをそろえたり、枯れている花や葉を剪定したりすることに注意して、作業をしました。



たくさんの人を笑顔にするためには、やり方を守ったり、協力したりするといいことに気付き、様々な主体的・協働的な姿が見られるようになりました。

高等部

『お客様のニーズに応える银杏窯～未来まつりに向けて～』 作業学習 陶芸班

先日のふぞく販売会後、売れた製品についてはなぜ売れたのか、今後は何をどれくらい作ると良いかを考え、未来まつりに向けてお客様のニーズに応えられるよう、計画的に製品作りをしています。



販売目標数を達成できるように、作業効率を考えて取り組みました。また、釉薬の配色も工夫し、2色を組み合わせせた「富士山カラー」の製品などを考案しました。



ふぞく販売会では、お客様に積極的に声を掛け、販売や体験をしていただくことができました。ただ販売するだけでなく、アンケートを取り、売れた商品についての考察もできました。



人気の種類のお皿やお客様からのニーズが高い物を多く作るなど、2月の未来まつりに向けて計画を立て、自分の役割を意識した製品作りを頑張っています。

～3学期の主な行事～

1月 7日(水) 3学期始業式(11:30下校)

1月 14日(水) 入学選考結果発表

1月 15日(木) ふれあい活動④

1月 22日(木) PTA 共催社会福祉制度説明会

※1月中旬に、避難訓練(予告なし)を行います。

2月 4日(水) 教育実習(5日間)

～10日(火)

2月 7日(土) ふぞく未来まつり

2月 9日(月) 振替休業日

2月 13日(金) 入学予定者保護者説明会

2月 16日(月) ふれあい活動⑤

2月 17日(火) 第2回学校評議委員会

3月 3日(火) 高等部卒業証書授与式

3月 18日(水) 小・中学部卒業証書授与式

3月 19日(木) 修了式

～お知らせ～

2月7日(土) ふぞく未来まつりを開催します！

ふぞく未来まつりは、地域の方も是非御参加ください。開催の詳細はHP 等でお知らせします。

【昨年度の様子】

ステージ発表



中学部・高等部生徒による作業製品の販売会



※この他、PTA 有志・外部団体による販売もあります。